

## 車新田地区まちづくり意向調査報告会を開催しました！

暑い日が続いておりますが、皆さま元気にお過ごしでしょうか。

去る 7 月 29 日（水）、弥富市産業会館において、車新田地区を対象に昨年度実施した意向調査結果の報告会を開催しました。

当日は、酷暑にも関わらず多くの方に出席いただき、誠にありがとうございました。

この意向調査は、車新田地区の今後のまちづくりのあり方を検討するため、地区に土地をお持ちの皆様のご心配ごとや今後の土地利用に関する意向をお聞きするために実施したもので、6割を超える方からご回答をいただきました。

また、報告会では、地区の皆様と一緒に、今後のまちづくりを検討していくための「（仮称）車新田地区まちづくり勉強会」の立ち上げについてお知らせするとともに、今後のまちづくりの方向性について意見交換を行いました。

今後は、この「まちづくり勉強会」において、車新田地区を快適で住みよいまちにしていくとともに、皆様の土地が有効に活用できるようにするための計画的なまちづくりについて検討を進めて参りますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



## 車新田地区まちづくり意向調査報告会の概要

■開催日時：平成 27 年 7 月 29 日（水）午後 7 時 30 分～

■開催場所：産業会館 2 階 大会議室

■参加者：37 名

■内 容：

### ①まちづくり意向調査結果の概要報告

- ・意向調査の目的や調査概要、調査結果についてご報告しました。

### ②まちづくり勉強会の開催趣旨・進め方について

- ・今後の計画的なまちづくりを検討していくためには、市役所の力だけでは不十分であり、今年度から、有志の方を対象とした「（仮称）車新田地区まちづくり勉強会」を立ち上げ、今後のまちづくりのあり方を一緒に検討していくことのお知らせしました。

### ③今後のまちづくりの方向性についての意見交換

- ・意向調査の結果を基に、住んでいて不便なところや今後力を入れるべき取り組み等について、意見交換を行いました。

用意した席が満席になるほど、多くの方に出席いただきました。皆さんの関心の高さがうかがえます！



## ■報告会で出された主な質問や意見

質問 6割の地権者は関心があるということだが、何パーセントの人が賛成だったら話を進めるのでしょうか？

回答 アンケート調査の結果では 60 数パーセントの方が車新田地区のまちづくりに興味を持ってもらっています。今後、我々が努力することによって、もっと多くの地権者の方にご協力いただけると思っています。何パーセントということではなく、2回、3回と回を重ねることにより、方向性が定まってくると思うのでよろしくお願いします。

質問 蟹江の駅前と比べて弥富はもっと活性化させるべきと考えている。今回、国道1号の北側が区域に入っていないが、何故か？近い将来、北側も話があるのでしょうか？

回答 区域は地形地物で区切る必要があります。南側は現在の市街化区域との境界を区域界としています。西側は国道155号、東側は現在の市街化区域の延長線まで、北側は国道1号までとしています。この区域取りについては、今後皆様と一緒に考えていければいいと考えています。

意見 この地区には、国道155号からあふれた車が、朝晩、バイパスのように入り込んできています。踏切の一時停止もしないし、一旦停止もしない車が多いです。道路は危ないし、狭い状況が問題と考えます。

南の市街化区域から国道1号へ向かう車が区内農道に入り込んできており、“そのけそのけ”という感じで無茶苦茶な状況です。



### ■ (仮称) 車新田地区まちづくり勉強会について

「(仮称) 車新田地区まちづくり勉強会」では、皆が住みよいと思えるまちの将来の姿やその実現に向けたまちづくりの手法等について検討していきたいと考えています。

今後も「まちづくり勉強会」の内容は、開催毎に発行するまちづくりニュースなどにより情報配信する予定です。



【問合せ先】 弥富市役所開発部都市計画課

電話：0567-65-1111（内線272） FAX：0567-67-4011